

2025 年 1 月 17 日

明治安田アセットマネジメント株式会社

国連責任投資原則（PRI）の年次評価について

明治安田アセットマネジメント株式会社（代表取締役社長 中谷 友行、以下「当社」）では、国連責任投資原則（以下「PRI」）による 2024 年の年次評価を以下のとおり受領しましたので、お知らせします。

評価項目	年次評価※
方針・ガバナンス、戦略	5★
上場株式における ESG 統合（アクティブ）	5★
債券（社債）	5★
信頼醸成措置	5★

※ 5 段階（5★、4★、3★、2★、1★）で「5★」が最高評価

当社は、責任ある機関投資家として、建設的な「目的を持った対話」や議決権行使などを通じて、投資先企業の企業価値の向上や持続的成長を促すことにより、お客さまの中長期的な投資リターンの拡大を図っており、投資先企業のサステナビリティ（持続可能性）にとって重要と考えられる非財務情報である ESG（環境・社会・ガバナンス）に関する取組みを強化しています（取組みの詳細は、HP のサステナビリティ・レポートをご覧ください。）

今後とも ESG 運用の高度化を進め、インベストメント・チェーンの一員を成す機関投資家としての機能を発揮し、資本市場の発展と持続可能な社会の形成に貢献していきます。

<PRI について>

- PRI は、機関投資家が ESG に係る課題を理解して投資の意思決定や株主としての行動に組み込み、長期的な投資パフォーマンスを向上させ、受託者責任を果たすことを目的として、2006 年 4 月に国連環境計画・金融イニシアティブと国連グローバル・コンパクトとの共同により策定された原則です。当社は 2016 年 3 月に署名し

ました。

- PRI 事務局は、署名した機関投資家からの報告をもとに、定期的に責任投資の態勢や取組状況に関する評価を行なっています。署名機関は PRI 事務局に報告書を提出し、その報告書をもとに、評価が付与されます。

以上